

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0040-0811, サービス名称: venas mint(ビーナスミント), 事業者名称: 株式会社BSNアイネット

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2023年10月6日
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	株式会社BSNアイネット
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	1966年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		57年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	新潟県新潟市中央区米山2丁目5番地1(〒950-0916)
	事業所数(国内、国外)		国内:6ヶ所		
	主な事業所の所在地		新潟県(3ヶ所)、東京都(1ヶ所)、宮城県(1ヶ所)、長野県(1ヶ所)		
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	コンサルティング、システムインテグレーション、セキュリティマネジメント、ネットワークソリューション、パッケージインテグレーション、アウトソーシングサービスというトータルサポート&サービスの提供
- 人材					
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須	南雲俊介
			代表者写真	選択	63歳
			代表者年齢		
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		
7	役員	役員数	10名	選択	梅津雅之(代表取締役会長)、南雲俊介(代表取締役社長)、佐藤英太(常務取締役)、増井悟(常務取締役)、廣井智雄(取締役)、中山和彦(取締役)、伴内富士男(取締役)、敦井一友(取締役)、伊藤茂雄(監査役)、大澤 厚志(監査役)
		役員氏名及び役職名			
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択	399名(令和5年6月1日現在)
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	13,830,857,000円(2022年度 第58期事業報告)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択	
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	200,000,000円
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	61.51%(2022年度 第58期事業報告)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	
15	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	非上場	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0040-0811, サービス名称: venas mint(ビーナスミント), 事業者名称: 株式会社BSNアイネット

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
16	財務信頼性	財務監査・財務データの状況	選択	①会計監査人による会計監査
17		決算公告	選択	有り
- 資本関係・取引関係				
18	資本関係	株主構成	選択	
19	取引関係	大口取引先	選択	
20		主要取引金融機関	選択	第四北越銀行
21		所属団体	選択	情報サービス産業協会、保健医療福祉情報システム工業会、全国地域情報化推進協会、電子自治体推進パートナーズ、新潟市ソフトウェア産業協議会、新潟ニュービジネス協議会、にいがたインターネット推進協議会、新潟県IT産業ネットワーク21 他多数
- コンプライアンス				
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	選択	
23		専担の部署・会議体	選択	コンプライアンス委員会
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	必須○	(基本方針)『MS基本方針』 (マニュアル)『MSマニュアル』 (規程)『情報セキュリティ管理規程』
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り
25	文書類	勧誘・販売に関する規程等の整備	選択	
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		
26	文書類	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	必須	『顧客対応管理手順』
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り
- サービス基本特性				
27		サービス名称	必須	venas mint(ビーナスミント)
28		サービス開始時期	必須	2007/7/1
		サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		有り 2008/4/1
29		サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0040—0811, サービス名称: venas mint(ビーナスミント), 事業者名称: 株式会社BSNアイネット

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
30	サービス内容	サービスの内容・範囲	必須	地方自治体、公共団体向けの財務会計業務(予算編成・予算執行・決算・統計等)利用型サービスです。利用者に必要なのはインターネットに接続したPCと認証USBキーのみ。認証USBキーをPCに接続することで、インターネット上をVPN接続で暗号化を行いながら、財務会計業務をご利用いただけます。従来のシステム導入型では、初期導入費用やハードウェアの調達、サーバールーム等の工事、セキュリティ対策など大きくコストが発生し、システムの導入は財政的にも負担となります。このサービスでは、月額定額制で財務会計業務を必要な時に必要な期間だけ利用いただけます。
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 ＜前記述と合わせて500字以内で記述＞		ASP 型VPN サービス「MyVPN USB ノード」による指紋認証とVPNの利用により、インターネット上で安全な通信経路を確保しています。
31		サービスのカスタマイズ範囲 (契約内容に依存する場合はその旨記述) ＜200字以内で記述＞	必須	セルフカスタマイズ機能がございます。また、個別カスタマイズについては別契約となります。
32	サービスの 変更・終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	必須○	サービス終了:3ヶ月前
		告知方法		文書、ホームページ、電子メール
33	サービスの 変更・終了	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略	必須	有り: venas/パッケージシステムへの切替
		基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		有り: venas/パッケージシステムへの切替の場合、データ移行支援を実施。
		契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		有り
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	必須○	有り venas mintサポートデスク (平日 8:30~17:30)
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	利用者数に応じて認証用USBを購入、月額利用料として課金
		固定部分の課金方法		無し
36	サービス 料金	初期費用額	必須	・基本サービス:300,000円 ~ (カスタマイズ、導入諸作業、データ移行、集合研修等内容によります。) ・認証用USB :15,000円/本
		月額利用額		18,000円 / 1ID ~ (利用料金表によります。)
		最低利用契約期間		無し
37		解約時ペナルティ	必須	無し
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	無し
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	100.00% (2021年10月~2023年9月)
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン1: 99.5%
		サービス停止の事故歴		0件: APサーバ障害(2021年10月~2023年9月)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0040-0811, サービス名称: venas mint(ビーナスミント), 事業者名称: 株式会社BSNアイネット

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	エンビレックス社のWebアプリケーション性能監視ツールである「OneSight」を利用してIDC内で総合的な監視を実施。 ネットワーク機器、サーバーに対してPing応答時間を2分間隔で検知しサポートデスクにて常時監視。
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		エンビレックス社のWebアプリケーション性能監視ツールである「OneSight」を利用してIDC内で総合的な監視を実施。 アプリケーションのURL応答時間を5分毎、実際の操作エミュレーションしたスクリプトを15分毎に検知しサポートデスクにて常時監視。
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	判断基準: 性能監視ツールのしきい値に達した場合。WEBサーバーの増設、上位回線の契約容量の見直しを行う。
42	認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	プライバシーマーク、ISMS、ISO9001、ISO14001
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	「個人情報取得・利用目的通知手順」に従い適切な処理・対応を行います。
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	日次
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	5世代
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	有り
49	サービス利用量	利用者数 (同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示)	選択	
50		代理店数 (申請したASP・SaaSのサービスの取扱い代理店数)	選択	
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	主要ソフトウェアの名称	必須	venas(ビーナス)
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	地方自治体、公共団体、一部事務組合向けの財務会計業務パッケージです。 サブシステムとして起債管理、備品管理、財産管理、旅費管理、契約管理、執行配当計画、源泉徴収票作成、公会計連携(総務省改訂モデル、基準モデル)等のラインナップがございます。
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社BSNアイネット

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0040-0811, サービス名称: venas mint(ビーナスミント), 事業者名称: 株式会社BSNアイネット

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	必須○	アプリケーション:5分 プラットフォーム:2分 サーバー・ストレージ:2分 通信機器:2分
		障害時の利用者への通知時間		20分以内
55	セキュリティ	障害監視(ソフトウェア、機器)	必須	有り
56	セキュリティ	時刻同期	必須	NTP
57	セキュリティ	ウイルスチェック	必須○	ウイルスチェック実施 更新間隔:24時間以内
58	セキュリティ	記録(ログ等)	必須○	利用者の利用状況:5年 例外処理、情報セキュリティの記録:5年
59	セキュリティ	セキュリティパッチ管理	必須○	24時間以内
- ネットワーク				
60	回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	有り
61	回線	推奨帯域	必須	2Mbps 以上を推奨
62	回線	推奨端末	必須	Microsoft OS
		利用するブラウザの種類	必須	Internet Explorer
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	有り: FireWall設置
64		不正侵入検知	必須	無し
65		ネットワーク監視	選択	
66		ID・パスワードの運用管理	必須○	有り
67		ユーザ認証	必須○	物理認証(USB)+指紋認証(ID・パスワードによる認証も可)
68		管理者認証	必須○	有り

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0040-0811, サービス名称: venas mint(ビーナスミント), 事業者名称: 株式会社BSNアイネット

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
69	なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	有り: 認証用USBを使用し、他の事業者経由のVPN接続サービスとの連携
70		その他セキュリティ対策	選択	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	専用
72		所在地	必須	日本・関東甲信越地域
73		耐震・免震構造	必須	震度7クラス 耐震構造建物
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間
75		給電ルート	必須	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)
76		非常用電源	必須	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か
78		火災感知・報知システム	必須	火災検知システムの有無
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	直撃雷対策の有無
80		誘導雷対策	必須	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値
81	空調設備	十分な空調設備	選択	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間 監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間
				有り: 3年間
				有り: (稼働時間)全サービス時間、(監視範囲)マシン室の入退出箇所とサーバ設置部分、(保存期間)1ヶ月
83	媒体の保管	媒体の保管	必須	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無
				有り: 媒体保管庫
				有り
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	防犯監視対策有り(警備保障会社による)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0040-0811, サービス名称: venas mint(ビーナスミント), 事業者名称: 株式会社BSNアイネット

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	サービス窓口 (苦情受付)	連絡先	必須○	【venas mintサポート担当】 電話: 025-242-2913 WEB: http://www.bsnnet.co.jp e-Mail: venasmint@bsnnet.co.jp
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し
86	サービス窓口 (苦情受付)	営業日・時間	必須	【電話受付】 月曜日～金曜日(祝祭日を除く)8:30～17:30 【メール受付】 随時受付
		メンテナンス実施時間		無し
87	サービス窓口 (苦情受付)	サポート対応	選択	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)
		放棄率の実績値(単位:%)		
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		
88	サービス窓口 (苦情受付)	サポート範囲・手段	必須	・サービス利用・操作方法等質問対応 ・障害対応
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		・電話、電子メール
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	サーバーの負荷分散、ネットワーク機器の冗長化
90	サービス保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	必須	有り: 「財務会計システム利用サービスに関する契約書」
91	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	必須○	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)
		告知方法		1ヶ月前
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		・電話、電子メール 有り
92	サービス通知・報告	障害・災害発生時の通知	必須○	有り
93	サービス通知・報告	定期報告	必須	有り

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。